

## CJ\*88TG\*\* モジュラージャック 成端方法

- ケーブル外皮を50mmほど剥き、介在物を切り取ります。
- 結線パターンに応じてペアごとにケーブルを分け、キャップを挿入します。
- ストレインリリーフをしっかりと固定します。
- ラベル表示に従いスロットにケーブルをセットします。
- スロットにケーブルがしっかりと入っていることを確認後、キャップの端に沿って切り取ります。
- 専用工具でラッチ音がするまで力を加えます。

TGスタイルモジュラージャック 例 CJ6X88TG (012ページ)

## CJ688TP\*\*モジュラージャック 成端方法

- ケーブルの外皮を25mmほど剥きます。
- 結線パターンに応じてペアごとにケーブルを分け、先端を集めキャップに挿入します。
- ラベル表示に従い、スロットにケーブルをセットします。
- キャップの端に沿って、ケーブルを切り落とします。スロットにケーブルがしっかりと入っていることを確認します。
- ハウジングにキャップをセットし、前方に押しします。
- 専用工具でカチッと音がするまで力を加えます。

TPスタイルモジュラージャック 例 CJ688TP (014ページ)

## CJ588\*\*Y モジュラージャック 成端方法

- ケーブルの被覆を50mm剥き、撚りを戻します。
  - キャップの結線パターンシールに従いケーブルを並べて挿入します。
  - キャップの端に沿って余長をカットします。
  - CJT工具を使って圧接したら完了です。
- はずし方
- ハウジングの底のラッチをドライバーなどで押しします。
  - 浮いてきたキャップを徐々に引き出します。

リードフレーム 例 CJ588 (016ページ)

## 45度アングル モジュラージャック 施工例

■左右45度アングルモジュラージャックは、パッチパネルと併用することにより、サポートバーの使用を省略できます。



■上下45度アングルモジュラージャックは、主にフェースプレート用ジャックと併用して、ケーブルを上下に配線する際に便利です。

